

加工・流通過程の管理許諾基準

2015年12月 1.1版

+ 加工・流通過程の管理許諾 茶類用付録

2015年12月 1.1版

www.utzcertified.org





この文書はオリジナルである英語版を翻訳したものです。同文書に含まれている情報の正確性について疑問がある場合、不明点がある場合は、オフィシャル版である英語版をご参照ください。
英語版は www.utzcertified.org からダウンロードしていただけます。

ご意見・ご提案は下記までお送りください：
teacertification@utzcertified.org

郵便の場合は、
UTZ
Standards and Certification Department
De Ruyterkade 6 bg
1013 AA Amsterdam
The Netherlands

© UTZ 2015

帰属先の完全な記載なく本文書のいかなる部分をも複製、回収可能なシステムへの保存をしてはならず、またあらゆる形式、電子的、機械的手段による送信、複写、記録も禁じます。



目次

1. はじめに.....	3
1.1. 加工・流通過程の管理許諾基準とは？.....	3
1.2. なぜ改定版をつくるのでしょうか？.....	3
1.3. 加工・流通過程の管理許諾基準 2015年12月1.1版に準拠するタイミング.....	3
1.4. 加工・流通過程の管理許諾基準 の範囲.....	4
1.5. その他の関連文書.....	4
1.6. ラベルマークおよび商標方針.....	5
1.7. 略語.....	5
1.8. 定義.....	5
1.9. トレーサビリティ・レベル.....	7
2. 加工・流通過程の管理許諾 要件.....	8
加工・流通過程の管理許諾 茶類用付録.....	14
2015年12月 1.1版.....	14
1. 加工・流通過程の管理許諾：茶類用付録 はじめに.....	14
2. UTZへの連絡.....	14
3. 定義.....	14
4. 物理的な取扱行為.....	14
5. サプライチェーン.....	15
6. 換算レート.....	15
7. 最低パーセンテージ要件.....	16
8. 取引と在庫活動：.....	16



1. はじめに

UTZは持続可能な農業のためのプログラムおよびラベルです。

私達のミッションは、持続可能な農業が標準となる世界を作り出すことです。持続可能な農業は、生産者およびその家族が彼らの高い目標を達成し、地球の自然資源を現在そして未来へと保護していくことに寄与します。

持続可能な農業が標準となっている世界とは、生産者が適正農業実践を実行し、人々と地球への敬意を払い、彼らの農地が利益を生みながら管理され、産業界が持続可能な生産に投資し、これに報いる世界、そして消費者が自分の購入する商品を信用して楽しめる世界のことです。

1.1. 加工・流通過程の管理許諾基準とは？

加工・流通過程の管理許諾基準は、UTZ認証製品がUTZ認証生産者/生産者団体に実際に関連しているということについて、物理的に、あるいは（マスマランスの場合は）管理上において高レベルの信頼性を提供し、またUTZ認証製品のトレーサビリティ（生産履歴）を確保するために定められた要件をまとめたものです。加工・流通過程の管理許諾基準に対する認証は、サプライチェーン関係者（以後：SCA）によって販売された製品がUTZ認証のものであり、UTZによって決められた要件に基づいて取引され、取り扱われたことを保証します。

加工・流通過程の管理許諾基準を使用する人は、各自が取引および/あるいは加工している製品に対応する製品ごとの付録も参照してください。製品別の付録には管理項目という形での要件は含まれていませんが、加工・流通過程の管理許諾認証を得るために従わなければならない、該当製品に関する物理的な取扱行為、トレーサビリティ・レベル、換算レート、およびGIP手続きおよび在庫活動に関する規則と仕様を定めています。

注意：加工・流通過程の管理許諾基準の版番号と各製品用付録の版番号が異なる場合があります。これは、各文書が個別に改訂されているためです。

本文書に記載された内容および要件の発行および修正における全権はUTZが有します。

1.2. なぜ改定版をつくるのでしょうか？

UTZの基準はUTZプログラムの変更や過去の基準から得た経験、あるいはステークホルダーから寄せられた意見に基づいて、定期的に改訂、改良そして最新版に更新されます。前回の加工・流通過程の管理許諾基準（コーヒー2013年5月5.0版、茶およびルイボス2011年11月2.0版、カカオ2012年6月3.1版）は、以下を理由に改訂されました：

- 全ての製品に対して同様に求められる要件を含んだ総合的な加工・流通過程の管理許諾基準の確立、
- より明確な加工・流通過程の管理許諾基準の確立、
- 最新版のUTZ認証プロトコルとの調整。

さらに、総合的な加工・流通過程の管理許諾基準の開発は、UTZプログラムへの新しい製品の組み込みを促進するものです。

加工・流通過程の管理許諾基準1.1版はただちに1.0版に取って代わるものとし、製品クレームの定義、UTZ製品クレームを作るために必要な最低パーセンテージ、そしてグッドインサイド・ポータル「削除」機能について、詳細説明用に提供される軽微な変更を統合します。

1.3. 加工・流通過程の管理許諾基準 2015年12月1.1版に準拠するタイミング

2016年1月1日以降に実施される全ての監査は、2015年12月1.1版の加工・流通過程の管理許諾基準および適用される製品別の付録に対して行われなければなりません。2016年1月1日以降は、UTZ加工・流通過程の管理



許諾基準2015年12月1.1版が従来版のUTZ加工・流通過程の管理許諾基準に取って代わります（コーヒー2013年5月5.0版、茶およびレイボス2011年11月2.0版、カカオ2012年6月3.1版）。

UTZプログラムにとって新しい製品（ヘーゼルナッツまたはハーブティー）への監査の場合は、加工・流通過程の管理許諾基準2015年7月1.0版が適用されますが、それ以外の製品については、2015年12月1日から2016年1月1日までの期間は、従来の最も新しい版の加工・流通過程の管理許諾基準（コーヒー 2013年5月5.0版、茶およびレイボス2011年11月2.0版、カカオ2012年6月3.1版）、または加工・流通過程の管理許諾基準2015年12月1.1版に対して監査を実施することができます。

UTZプログラムでの新しい製品（ヘーゼルナッツまたはハーブティー）の売買および/または加工を希望するSCAで、先に述べたカカオ、コーヒー、茶またはレイボスに対する以前の版のUTZ加工・流通過程の管理許諾基準に基づいて2015年7月1日以前に監査を受け、その結果として認証を得たSCAは、新たな製品に対して別途監査を受ける必要はありません。代わりに、取扱品目に加えたい製品のための「加工・流通過程の管理許諾基準遵守宣言」に署名することができます。これにより、新しい製品のライセンスを受けることができます。このオプションの利用を希望する場合は、hazelnut@utzcertified.org または tea@utzcertified.org までご連絡ください。

SCAに有効な認証文書/ライセンス、あるいはUTZからの許可がなければ、製品をUTZ製品として販売することはできません。

1.4. 加工・流通過程の管理許諾基準 の範囲

加工・流通過程の管理許諾基準は、UTZ認証製品を売買および/または加工する全てのSCAに適用されます。これらのSCAの一部は、監査や認証を受ける必要はありませんが、加工・流通過程の管理許諾基準を遵守しなければならず、またグッドインサイド・ポータルでUTZ認証製品を取引するためのライセンスが必要になる場合もあります¹。どのSCAに監査と認証が必要なのか、あるいは不要なのかに関する詳しい情報は認証プロトコルの第2章でご覧いただけます。

加工・流通過程の管理許諾基準に含まれる要件は、UTZ認証製品の売買および/または加工に対してのみ適用され、その他の製品や原材料には適用されません。

この文書の原本は英語版です。本文書の翻訳版の記載情報の正確性に疑いがある場合は、公式の拘束力のある文書である英語版を参照してください。

1.5. その他の関連文書

加工・流通過程の管理許諾基準および製品ごとの付録文書の翻訳版は、UTZのウェブサイトで入手いただけます²。加工・流通過程の管理許諾基準に関する他の関連文書もウェブサイトで入手可能です。これらの文書には以下が含まれます：

- **認証プロトコル**：認証を受ける必要がある人々に向けた手続きと条件、そしてUTZ認証メンバーになる方法が書かれています。また、UTZの承認を受けた第三者認証機関(CB)になるための手続きと要件についても書かれています。
- **承認済み第三者認証機関リスト**：UTZがUTZ認証監査の実施を承認しているCBのリスト。各CBが監査を実施できる地域/国も記載されています。

¹ UTZの認証文書管理およびトレーサビリティ・システムは以下からアクセスできます www.goodinsideportal.org

² www.utzcertified.org



- **加工・流通過程の管理許諾チェックリスト**：加工・流通過程の管理許諾要件の概要を掲載したリスト（コメントを書き込める追加スペースがあります）。この文書は、SCAが自主検査を行う際に使用できます。チェックリストは外部監査を行う第三者認証機関の監査員も使用できます。
- **農園管理基準**：より良い農法および労働条件、自然や次世代へのより良い配慮を含めた生産者/生産者団体向けの基準。生産者/生産者団体が管理基準の要件を実施し、承認された第三者認証機関による監査を受け、その結果として認証を受けた場合は、その製品をUTZ認証製品として販売することができ、UTZのトレーサビリティ・システムにその販売を記録する必要があります。

1.6. ラベルマークおよび商標方針

ラベルマークおよび商標方針は以下に対する要件を定義しています：

- ・ 小売用およびフードサービス用製品のパッケージ上のラベルマーク、例：小売市場用のコーヒーの包装や外食市場用のコーヒー豆の包装。
- ・ オフ・パッケージでのUTZの商標、例：ウェブサイトや広告、事業報告書でのUTZ商標の使用。

ロゴ表示の有無にかかわらず、UTZ認証原料への言及を全て含みます。正確な言葉遣い（文言）および正しいロゴ使用に関する詳細（色、位置、サイズ）もこの方針文書に含まれています。

この方針文書はUTZのウェブサイト、あるいはメンバー・サポート・チーム経由で入手することができます。

1.7. 略語

以下は本文書で使用される略語の一覧です：

CB	UTZが承認した第三者認証機関
CP	管理項目
ERP	エンタープライズ・リソース・プランニング(企業資源計画)
GIP	グッドインサイド・ポータル
IP	分別生産流通管理（トレーサビリティ・レベル）
MB	マスマバランス（トレーサビリティ・レベル）
SCA	サプライチェーン関係者
SG	分離方式（トレーサビリティ・レベル）
SKU	在庫管理単位

1.8. 定義

購入者確認	G I Pトレーサビリティ・システムにおけるUTZ製品の購入確認
認証文書	メンバーが1種以上のUTZ基準の要件を遵守している場合に、UTZの承認したCBによって発行される文書。認証文書は、認証メンバーがUTZ認証製品を取引するためのGIPでのライセンス申請の手段を提供します。
消費者向け製品	消費の前にそれ以上の加工や包装といった製品の変形を必要としない製品で、小売販売やフードサービス向けの製品。
第一バイヤー：	UTZ製品の最初のバイヤーであるサプライチェーン関係者。第一バイヤーは、UTZ農園管理基準に対する認証を受けた生産者/生産者団体から製品を購入します。
フードサービス（外食産業とも呼ばれる）	消費者向け最終製品を購入し、消費者に提供・販売する前にその製品を取り扱う企業。
グッドインサイド・ポータル(GIP)	UTZのオンライン認証管理およびトレーサビリティ・システム。



半完成品	消費者向け最終製品やフードサービス向け製品ではなく、GIPで取引されない製品。半完成品の生産に使用されたUTZ認証製品の量はGIPで追跡されなければなりません。半完成品には、消費者向け製品あるいはフードサービス用製品として販売されない抽出物、香料、着色料などが含まれます。
ラベルマークの承認	小売店およびフードサービスにおいて、最終消費者に向けてパッケージ上に記載されるUTZの情報に関してUTZが発行する承認。
ライセンス	UTZがメンバーに対して、UTZの商標の使用と、UTZ製品の取引の記録およびラベルマーク承認の管理・保存を行うためのGIPの使用について与える許可。
メンバー	UTZに登録されている全ての生産者、生産者団体およびSCA。
複数認証製品	製品が2つ以上の認証基準に対して認証されている場合を指します。
混合製品（非純正品）	UTZ認証製品以外にひとつ以上の原材料や製品（例、砂糖、牛乳など）が混合されているUTZ認証製品。
「代理ユーザー許可」	第一バイヤーが生産者/生産者団体を代理して取引をGIPに登録する権限を与えるための、サプライヤー（生産者/生産者団体）および第一バイヤーにより署名された許可。
梱包	製品を包装パッケージに入れる行為または工程。梱包はサプライチェーンの様々な場所で行われ、これには消費者向け包装（消費者向け製品の最終包装）も含まれます。消費者向け包装を行う場合は、UTZのラベルマーク承認を取得しなければなりません。
物理的な取扱い	袋詰めされていない、密封されていない、あるいは包装されていない製品との物理的な接触を含む行為。物理的な取扱いとして考えられる活動については、製品別の付録に記載されています。
製品クレーム	<p>UTZについて、あるいは製品や原料の持続可能な原料調達、または責任ある原料調達について述べた文言のことで、UTZのロゴの有無に関わらず、その製品の提供あるいは販売に関連して、その製品が全てあるいは部分的にUTZの産地やステータスに基づいていることを明らかに示す商品上あるいはオフ・プロダクトの表示。これには業務用（ビジネス対ビジネス）および消費者用（ビジネス対消費者）の両方の製品が含まれます。製品クレームとして見なされるか否かの最終判断の権利はUTZが有します。</p> <p>次の例は、製品クレームとして見なされます：</p> <ul style="list-style-type: none"> - 顧客向けの請求書において、メンバーがUTZまたは製品・原材料の持続可能な原料調達について言及している - オンライン、印刷物、広告、店頭におけるブランドや製品の広報の中で、メンバーがUTZまたは持続可能な原料調達について言及している - メンバーがUTZあるいは、メンバー宛に納品された製品・原材料の持続可能な原料調達について言及している <p>製品クレームについてはラベルマーク及び商標方針で詳しく説明されています。</p>
購入告知	第一バイヤーが生産者/生産者団体から純製品を購入する場合で、彼らが生産者/生産者団体に代わってGIPに取引を登録する許可を受けている。この在庫取引には、生産者/生産者団体からのGIPを通じて提出された許可、あるいは両者が署名した「代理ユーザー許可」用紙が必要です。
プログラム費用	<p>プログラム費用は(旧名称「運営管理手数料」)は、数量に基づいてUTZプログラムに支払われるフィーです。このプログラム費用はUTZの主な収入源であり、プログラムを持続可能に運営、維持し、メンバーへの以下の様なサービスの提供を可能にしています：</p> <ul style="list-style-type: none"> -UTZ認証製品のプロジェクト実施、調達、事業展開に関する顧客サポート、 -生産国および消費国における認証基準および保証システムへのステークホルダーの受諾とその維持管理、 -認証プロセスにおける品質管理およびトレーニング、 -トレーサビリティ・システムの維持管理と革新、 -産地での技術指導サービス提供者に対する、適正な実施を確保するためのトレーニングとサポート
純製品	UTZ 認証製品以外の原料や製品（例、牛乳、砂糖など）が混合されていないUTZ認証製品。
遡及的クレーム	製品が、当初の販売・購入よりもあとの段階で、あるいはライセンスの期限が失効した後の段階で、製品をUTZ認証として主張する場合。サプライヤーまたはバイヤーが有効なライセンスを既に持っていない場合は、申請者がUTZに遡及的クレームを提出しなければならず、申請が受理されるには条件が適用される場合があります。
販売告知：	GIP上で生産者/生産者団体、あるいはSCAがSCAに対して行ったUTZ認証製品の販売。



自己評価	メンバーによって実施される、自らが実行しているいずれかのUTZ基準に対する評価。
在庫活動	販売あるいは購入告知およびバイヤー確認を除いた、メンバーのUTZ認証製品在庫に関する活動。在庫活動には「変換」、「ダウングレード」、「混合」、「移動」および「追跡」が含まれます。
在庫保管単位(SKU)	販売用に明確に区別できる品物で、その品物に関連する特質（例、素材、原料、サイズ、包装など）の全てが他の品物と区別できるもの。
下請け業者	特定の業務の実施のために認証所有者によって契約されたサプライチェーン関係者。通常彼らはUTZ認証製品を所有しません。
サプライチェーン関係者(SCA)	UTZのサプライチェーン内で業務を行う事業体で、生産者/生産者団体ではないもの。加工業者（下請け業者を含む）や貿易会社などが含まれます。
トレーサビリティ・レベル	<p>対象製品を認証原料まで遡ったときに、どの程度まで遡れるかを定義しています。UTZプログラムでは、認証製品および関連製品に適用することのできるトレーサビリティ・レベルに、3つの選択肢（IP、SG、MB）を設けています。</p> <p>分別生産流通管理(IP): 認証生産者/生産者団体の個別の識別がサプライチェーンを通じて保持されています。その製品から、その製品の生まれた場所の生産者/生産者団体まで遡ることができます。</p> <p>IP方式のトレーサビリティ・レベルを変化させたのが混合分別生産管理(MixIP)です。このレベルにおいては、複数の生産者/生産者団体からの製品が混合されていますが、製品からこの生産者の集団や/生産者団体まで遡ることができます。IPトレーサビリティ・レベルに適用される要件は、MixIPにも適用されます。</p> <p>分離方式(SG) 異なる生産者/生産者団体からのUTZ認証製品が混合されています。製品はUTZ認証生産者/生産者団体によって生産されていますが、特定の生産者の個別の識別は失われています。</p> <p>マスバランス方式(MB) (注: MBのオプションはUTZ認証カカオとヘーゼルナッツSCAのみ選択可能です)</p> <p>認証製品の管理上のトレーサビリティ。マスバランス方式のトレーサビリティは、UTZのインプット量に応じて（かつ換算レートを考慮して）、認証所有者が一定割合のアウトプットにUTZ MB文言をつけて販売することを許可します。</p>
追跡(トレース)	グッドインサイド・ポータルで業務を行う、消費者向け、あるいはフードサービス向け半完成品を製造している業者（例、コーヒー焙煎業者、茶類の包装業者、チョコレート製造業者）は、彼らが受領を確認し、かつその後GIPでは販売しない分のUTZの数量を全て遡れるようにしなければなりません。追跡報告はUTZのステータスの補足証拠としてサプライチェーンのさらに先で使用できます。
取引	GIPで売買されるUTZ認証製品の商取引。この中には「販売告知」、「購入告知」、そして「購入者確認」が含まれます。
UTZ認証製品	IPおよびSG: UTZ認証生産者によって生産された製品で、非UTZ製品とは物理的に区別されて保管されたもの。 MB: UTZ認証生産者によって生産された同等量の製品に管理上関連付けられる製品。
UTZプレミアム	製品が持続可能な方法で生産され、UTZ基準の要件を満たしていることを理由に、同様の従来製品（非認証/非検証）の市場価格に追加される現金での金額。UTZプレミアムは、UTZ農園管理基準により認証された生産者/生産者団体と第一バイヤーの間で合意された必須の金額で、調達前の商品やサービスの返済への控除の合計金額であり、UTZグッドインサイド・ポータルに登録されます。

1.9. トレーサビリティ・レベル

ひとつのサプライチェーンおよび単一のサプライチェーン関係者の中で、異なるトレーサビリティのレベルを使う事ができます。この選択は供給したSCAによって使われたトレーサビリティのレベルによって変わります。流通過程を通じて、供給されたインプットと同じあるいはそれ以下の物理的な繋がり
のトレーサビリティ・レベルのみを選ぶことができます。トレーサビリティの各レベルは製品クレームの作成および/または ロゴを使用する際に選べる選択肢の違いにも関連します。

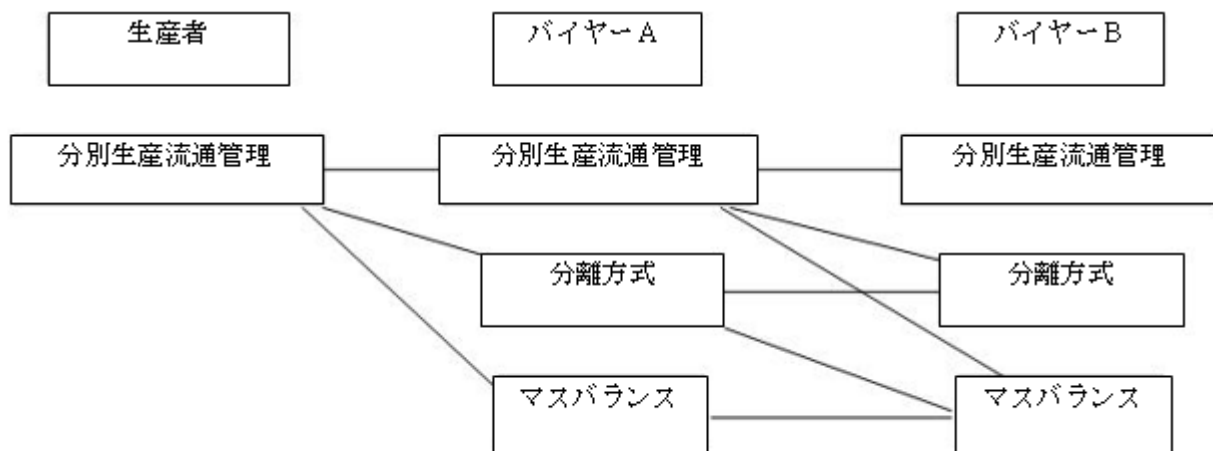


サプライチェーン関係者は、「最大」から「最小」の順にリストアップされた次のトレーサビリティ・レベルの中から選択できます：

- 分別生産流通管理方式 (IP)：生産者情報を含む物理的なトレーサビリティ
- 分離方式 (SG)：物理的なトレーサビリティ
- マスバランス方式 (MB)：管理上のトレーサビリティ

UTZ農園管理基準の認証を受けた生産者/生産者団体は、IPトレーサビリティ・レベルの下でのみ業務を行うことができます。

マスバランス・トレーサビリティ・レベルは、カカオとヘーゼルナッツにのみ適用され、その他のUTZ認証製品には適用されません。第一バイヤーは、UTZのサプライチェーンの最初の関係者であり、MBトレーサビリティ・レベルで業務を行う事ができます。



サプライチェーンを通じたトレーサビリティ・レベルの可能な組合せ（物理的な繋がりは、次のバイヤーに販売する際に同じか、弱くなります）。

第三者認証機関 (CB) のリスク評価に基づいて、CBが物理的な監査を受ける施設を決定します。SGまたはIPは、物理的な監査（本社、全ての製造施設）を意味し、MBは全ての文書（本社）の審査を意味します。監査にどの施設が含まれるかに関するさらに詳しい情報は認証プロトコルの第2章をご参照ください。

2. 加工・流通過程の管理許諾 要件

加工・流通過程の管理許諾要件は、「管理項目」としてリスト化されています。認証を受けるには、SCAは、その活動および製品に適用される全ての管理項目を遵守しなければなりません。要件は次の4つの章にグループ分けされています：経営管理、トレーサビリティ、製品の分離および個別分別、製品クレーム。

「トレーサビリティ・レベル (TL)」と題された列は、その管理項目がどのトレーサビリティ・レベルに適用されるのかを示しています。例えば、もしMBと書かれている場合は、その管理項目はMB製品にのみ適用されます。MBトレーサビリティ・レベルで業務を行っていないサプライチェーン関係者は、全てのMB管理項目が不適用であると示すことができます。

トレーサビリティ・レベルが示されていない場合は、その管理項目は全てのトレーサビリティ・レベルの製品に適用されます。



*印のついている文章は、より詳しい説明が製品別の付録に記載されていることを示しています。

して

CP#	管理項目	TL
経営管理		
一般的に文書化された管理システム		
1	<p>SCAには、UTZ加工・流通過程の管理許諾要件の該当する各管理項目に対応する、明文化された管理システムがある。</p> <p>全体的な文書化された管理システムは：</p> <p>a) 加工・流通過程の管理許諾基準の様々な要件に対して責任を担う担当者を特定する。</p> <p>b) 加工・流通過程の管理許諾基準の実施のための手続き準備を特定する。</p> <p>手続きの準備では：</p> <ul style="list-style-type: none"> - トレーサビリティ・プログラム・レベルを考慮する、 - 記録の保管方法を特定する。 <p>c) 基準の遵守に必要なテンプレート、用紙、記録および書類を提供する。</p> <p>SCAがERPシステムなどのコンピュータ上の生産履歴追跡システムを持っている場合は、加工・流通過程の管理許諾基準のトレーサビリティに関する要素を全て網羅しなければならない。</p> <p>全ての文書は読みやすく、日付入りで、最新でなければならない。</p>	
自己評価		
2	<p>SCAは、SCAの認証文書に含まれる全ての施設に適用される全管理項目への遵守を評価する自己評価を完了している。自己評価は毎年、UTZ加工・流通過程の管理許諾要件チェックリストを使って完了する。</p>	
下請け業者		
3	<p>SCAは、下請け業者のUTZ加工・流通過程の管理許諾基準で適用される管理項目への遵守に責任があり、またSCAには遵守を確実にを行うためのシステムが用意されている。</p> <p>SCAは以下を行わなければならない：</p> <p>a) 下請け業者からの要請によって、あるいは彼らに代わって（少なくとも毎年）行うUTZ加工・流通過程の管理許諾基準の遵守についての自己評価</p> <p>または</p> <p>b) SCAへのサービス提供の時点で、下請け業者が実施する加工に対して有効なUTZ Certified加工・流通過程の管理許諾認証を持っていることの検証。</p>	
トレーサビリティ		
記録管理		
4	<p>加工・流通過程の管理許諾要件の監査で求められる全ての記録がアクセス可能であり、最低でも2年間は保管されている。</p>	
5	<p>SCAはUTZ認証製品および非UTZ認証製品の全ての購入と販売にかかる記録と売上伝票を保管する。</p> <p>その記録は明文化された文書、手続き、そして/または自動化されたシステムから構成される。</p> <p>全てのGIP取引の記録（取引の際に発生する全ての文書、あるいは全ての取引の概要はGIPに登録される）が入手可能。</p>	
6	<p>各加工施設で使用される換算レート of 計算は、製品の変形に関連する文書の中で示され、最新のレートに更新されている。</p>	
認証インプットおよびアウトプットの識別		



CP#	管理項目	TL
7	<p>SCAはUTZ認証製品として購入した製品が真にUTZ認証のものであることを保証し、検証し、監視するシステムを実施している。</p> <p>このシステムには以下が含まれる：</p> <p>a) サプライヤーのUTZ Certifiedライセンスの有効性の検証。いかなるサプライヤーも、製品をUTZ認証であると主張する時点で有効なUTZ Certifiedライセンスを持っていないなければならない。</p> <p>b) サプライヤーからの請求書および/または文書の検証。文書記録には、「UTZ」への言及と、どの製品が「UTZ」として取引されたのかを識別するための対応するトレーサビリティ・レベルへの言及が含まれなければならない。</p> <p>c) 受け取ったインプットがSCAの受けている認証と同じ、あるいはより「強力な」トレーサビリティ・レベルであることの検証。</p> <p>d) 取引IDが、GIPで取引されるUTZ認証製品の全ての購入において入手可能であることの保証。このIDは、UTZ認証製品の取引毎にGIPが自動的に生成する。</p>	TL
8	<p>UTZ認証製品の販売に関する文書記録は、「UTZ」への言及および対応するトレーサビリティ・レベルへの言及を含む。</p> <p>GIPで取引された製品については、UTZ認証製品に対して発行された売上傳票に対応するGIP取引IDが記載されている。</p>	
9	<p>複数認証を受けている製品を取引するSCAには、他の認証スキームのもとで取引された製品に関する全ての購入および販売に関して手に入れられる文書記録がある。複数認証を受けている製品の数量が非UTZ認証スキームで販売される場合は、その数量はSCAのGIP在庫から「削除」され、二重に販売することはできない。</p>	
<p>GIP (注意：10-15については、ライセンスを持った事のないSCAにはまだ適用されません。最初のライセンスが付与されてから初めて取引と在庫活動が実施できるからです。また、非純製品または半完成品はGIPには登録されないため、これらのCPは純製品にのみ適用されます)。</p>		
10	<p>SCAは全てのUTZ認証製品の取引在庫とGIPで取引するために必要なトレーサビリティ・レベルをGIPで管理している。SCAは、その製品と活動*に適用される全ての取引登録と在庫活動を実施しなければならない。</p> <p>取引と在庫活動には以下が含まれる：</p> <ul style="list-style-type: none"> - 販売告知、 - 購入告知、 - バイヤー確認、 - 追跡、 - 削除、 - 変換、 - 混合、 - ダウングレード <p>遡及的クレームもGIPで登録される。</p>	
11	<p>生産者/生産者団体のGIPアカウントの代理ユーザー権を持つ第一バイヤーは、実施された全ての購入告知（数量を含む）をそのサプライヤーに伝え、GIP内で発生した取引確認をその取引が確認された2週間以内に彼らに提供している。</p>	
12	<p>生産者/生産者団体に倉庫サービスを提供するSCAは、GIP内で倉庫内の在庫を管理している。倉庫内の在庫は少なくとも3カ月に一度は更新されている。</p> <p>他のSCAに倉庫サービスを提供するSCAは、GIP以外の記録文書の中に他のSCAのために保管されている量を明確に記録する。</p> <p>SCAが倉庫に保管している物理的な在庫は、GIP内の倉庫の在庫と等しい。</p>	IP SG



CP#	管理項目	TL
13	SCAの取引在庫は少なくとも3か月に一度更新されている。その目的は、GIP内でSCAが持つ取引在庫の取引可能数量が、彼らの施設にあるUTZ認証製品の物理的な在庫と合わせることである。	IP SG
14	SCAの取引在庫は少なくとも3か月に一度更新されている。	MB
15	GIPの全ての販売あるいは購入告知、およびバイヤー確認は1回あるいは複数回の物理的な納品をもって示されなければならない。製品に対応してGIPの取引に登録された情報（量、品質など）は、物理的な納品時に提出される文書記録に反映された情報と同じである。	
UTZプレミアム (注意：16&17は第一バイヤーにのみ適用)		
16	<p>生産者/生産者団体と第一バイヤーは、UTZ認証であるとのクレーム(または遡及的クレーム)を行うすべての製品に対するUTZプレミアムの支払い手続き(保証金額および支払時期)について合意している。UTZプレミアムは調達前の商品やサービスの返済への控除の合計金額である。</p> <p>支払証明と、生産者/生産者団体からのUTZプレミアムの受領証明は入手可能である。</p>	
17	UTZプレミアムはGIPの販売および購入告知に示されている。	
量とクレジット・アカウントの年次概要		
18	<p>SCAはUTZ認証製品の購入量および販売量の年間総量の概要を作成します。この概要には以下が含まれる：</p> <ul style="list-style-type: none"> - 前年度からの在庫の残量、 - 受領したインプット、 - 在庫に残っているインプット、 - 在庫に残っているアウトプット、 - 販売されたアウトプット。 <p>もしSCAが取引した全ての製品がGIPで購入・販売されて（SCAが純製品のみを取引しているのであれば、年次概要はGIPから抽出できる。</p> <p>販売数量が購入数量を超えることはない。</p>	IP SG

CP#	管理項目	TL
19	<p>SCAはUTZ認証製品の購入および販売数量の年間総量の概要を作成します。この概要には以下が含まれる：</p> <ul style="list-style-type: none"> - 前年度からの在庫の残量、 - 受領したインプット - 販売したアウトプット。 <p>もしSCAが取引した全ての製品がGIPで購入・販売されて（SCAが純製品のみを取引している）のであれば、年次概要はGIPから抽出できる。</p> <p>SCAが純製品ではないUTZ認証製品を購入および/または販売する場合は、その年次概要はクレジット・アカウントに反映される。クレジット・アカウントは、加工に使用されたUTZ製品について、MBクレジット交換に関する規定を考慮して、UTZのクレジット残高（購入したUTZ製品－販売したUTZ製品）を計算し、検証するのに十分な情報を提供しなければならない*。SCAにはクレジット残高を監視し、更新するために機能しているシステムがある。</p> <p>クレジット・アカウントには以下が含まれなければならない：</p> <ul style="list-style-type: none"> - 前年度からの在庫の残量、 - 購入したUTZ製品の数量、 - 購入したUTZ製品における純製品の内容量（%および/またはkgあるいはトン） - 販売されたUTZ製品の量、 - 販売したUTZ製品における純製品の内容量（%および/またはkgあるいはトン） - <<レシピ>>（販売されたUTZ製品の単位ごとに使用されたUTZ製品の量）。 <p>検証を調整するため、クレジット・アカウントには以下を含むこともできる：</p> <ul style="list-style-type: none"> - 購入/納品日、販売日、 - 運送に関する情報（注文番号、伝票番号など）、 - 純粋なUTZ認証製品の各購入に対応するGIP取引ID、 - 追跡（トレース）された製品に対応するGIP独自のトレーサビリティ番号 - 換算レート <p>生産全体において、UTZ認証製品のみを購入している場合は、そのSCAはクレジット・アカウントを保持する必要なく、この証拠を提供することができる。</p> <p>混合に関するMB規定および制限、100%の数量対象、およびクレジット交換は考慮される*</p>	MB
20	<p>UTZ製品の数量が主張される量を超える場合（つまりSCAが購入量よりも多くのUTZ製品を販売した場合は、マイナス計上された残高を完全に補うUTZ認証製品が2か月以内に納入されるという証明がある（例、購入指示書など）。</p>	MB
製品分離と識別		
21	<p>サプライチェーン関係者は、製品付録書類に記載の無い限りは、UTZ認証製品が（運搬および保管時も含めて）非UTZ認証製品と混ざらないよう保証するシステムを実施している。</p>	IP SG
22	<p>サプライチェーン関係者は、UTZ認証製品を目視で識別できるようにしている。これは、（UTZ認証ロゴの有無に関わらず）目印をつけたり、袋/パレットヘタグ/ラベルを付けることで可能になる。</p>	IP SG



CP#	管理項目	TL
製品クレーム		
UTZ認証文言		
注意：23 - 25は消費者向け最終製品の製造業者にのみ適用されます。		
23	SCAは、名称、SKU、あるいは製品とSKUのグループ分けのいずれかによって表示することのできる、UTZ認証ロゴ付きで販売された消費者向け最終製品の全ての最新リストを保存している。	
24	SCAは、UTZ認証クレームをつけて販売される消費者向け最終製品の各ロットが、UTZ Certifiedラベルマークおよび商標方針の最新版を遵守していることを保証するシステムを実施している。	
25	UTZ Certifiedロゴを付けて販売される消費者向け製品の全てに対して、SCAはその印刷前に有効なラベルマーク承認を受けている。	



加工・流通過程の管理許諾 茶類用付録

2015年12月 1.1版

1. 加工・流通過程の管理許諾：茶類用付録 はじめに

加工・流通過程の管理許諾：茶類用付録は、UTZ認証茶製品の取引および/または加工を行う茶類のサプライチェーン関係者の全ての人々のための、加工・流通過程の管理許諾基準と合わせて使用される文書です。茶類の付録には管理要件という形での要件は含まれていませんが、UTZ認証茶製品の取引および/または加工に際して考慮されなければならない規則や制限を規定しています。

2. UTZへの連絡

加工・流通過程の管理許諾認証に関して質問やフィードバックをお持ちの企業は、以下にお問い合わせください：tea@utzcertified.org

質問やメンバーについての情報提供（例、認証および/またはライセンスの停止や取消）のあるCBは、以下にお問い合わせください：

teacertification@utzcertified.org

GIPに関して技術的な問題や質問のあるメンバーおよびCBは以下にお問い合わせください：

tea@support.utzcertified.org

3. 定義

茶製品	様々な生の茶葉の加工活動を通じて得られた、乾燥した茶製品を表す総称。GIPの中で扱われる茶製品の種類は、緑茶、CTC紅茶、従来の紅茶、STP (LTP) 紅茶、黄茶（軽発酵茶）、白茶（微発酵茶）、ウーロン茶、プーアル生茶、およびプーアル熟茶である。
茶抽出物	茶類から作られる高濃度抽出物。抽出物には粉末、液体、冷凍濃縮液、および濃縮ペーストの形態がある。

4. 物理的な取扱行為

茶類の物理的な取扱には、以下が含まれます：

UTZ認証茶類（茶製品）あるいはUTZ認証茶類由来製品の、

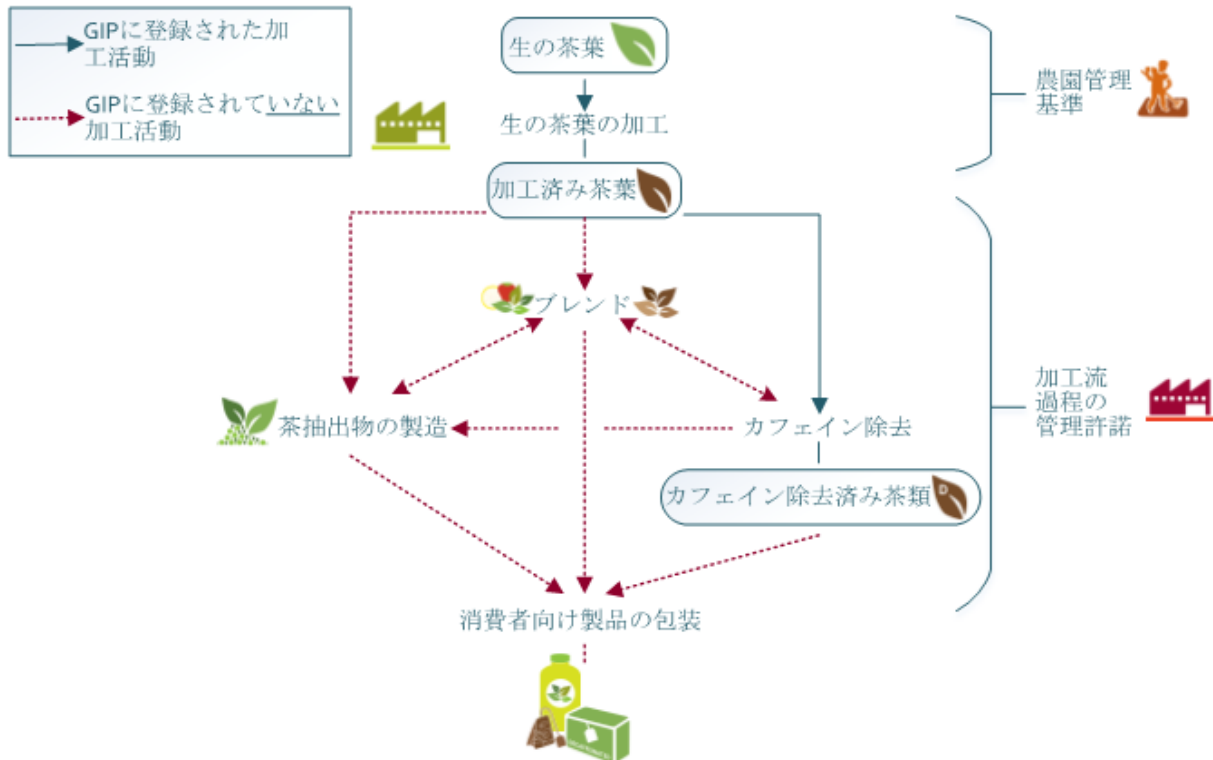
- 袋詰め/荷詰め/再梱包
- ブレンド³
- カフェイン除去
- 茶類をベースとした製品の製造（例、茶抽出物）
- 消費者向け製品の製造（例、ペットボトル飲料などのRTD茶類）
- 梱包

³ ブレンドはサプライチェーンの様々な段階で行われ、これには事前ブレンドと消費者向けブレンドも含まれます。

袋詰めや包装がされていない、あるいは密封されていないUTZ認証製品に対して行われる活動のみが物理的な取扱行為として見なされます。

5. サプライチェーン

以下の図は、GIP内あるいはそれ以外で登録される主要製品と加工活動を含むUTZの茶類サプライチェーンを簡略的に示しています。



6. 換算レート

以下の表は、UTZの茶類サプライチェーン内で行われる主な加工活動のための換算レートをまとめています：

加工	トレーサビリティ・レベル	インプット製品	アウトプット製品	換算レート*	適用対象 (国名)
カフェイン除去	IP、SG	紅茶、緑茶、ウーロン茶	カフェイン除去済み紅茶	0.90	全ての国

*換算レートは業界で受け入れられている基準および平均に基づいています。



7. 最低パーセンテージ要件

サプライチェーン関係者は、UTZ認証茶類が運搬および保管時も含めて、非UTZ認証茶類と混ざらないよう保証するシステムを実施している。ブレンドについては、製品クレームで製品中に占めるUTZ認証内容量の割合を示し、かつラベルマーク付き製品がUTZラベルマークおよび商標方針に明記された要件を満たしている限りは、UTZ認証茶類を非UTZ認証製品と混合することができます。

8. 取引と在庫活動：

以下は、SCAがUTZ認証茶製品に対して行う活動のうち、内容によっては茶製品の数量を登録しなければならない在庫活動と取引です。GIPについてのより詳しい説明と使用方法の例は、GIPのダウンロードエリア⁴にあるスタートガイドブック掲載されています。

販売告知

生産者/生産者団体あるいはSCAが茶製品を他のSCAに販売する場合は、**販売告知**を行います。

購入告知

第一バイヤーが生産者/生産者団体から茶製品を購入する場合、そして彼らが生産者/生産者団体に代わってGIPに取引を登録する許可を受けている場合は、第一バイヤーは**購入告知**を行います。この取引を行うためには、両者によって署名された代理ユーザー承認が必要になります。

ダウングレード

メンバーが在庫にある茶製品の数量のトレーサビリティ・レベルを（IPからSGに）下げる場合、取引「**ダウングレード**」を行います。

混合

SCAが異なる生産者/生産者団体の作った茶製品を（IPレベルで）混合する場合、在庫活動「**混合**」を行います。混合された数量は、混合に使用された茶の生産者の名前と数量に関する情報を保持します。

変換

茶製品がカフェイン除去茶に加工される際は、SCAは在庫活動「**変換**」を行います。

追跡（トレース）

- 茶製品が包装され、消費者向け製品として（UTZクレームの有無に関わらず）販売される際、SCAは在庫取引「**追跡（トレース）**」を行います。
- 茶製品が茶抽出液物、液体、あるいはその他の茶をベースとして製品として製造させる場合、SCAは在庫取引「**追跡（トレース）**」を行います。

追跡（トレース）ボタンをクリックすると、UTZプログラム費用の請求書が自動的に作成されます。

削除

「削除」機能は以下の場合にトレーダーによってのみ使用できます。：

- 該当数量の茶製品を破損または紛失した場合、
- 該当数量の茶製品がUTZ認証あるいは複数認証として購入されたものの、非認証の茶製品として、あるいはUTZ以外の認証スキームの下で販売された場合。

「削除」機能は、特別な状況の下に限って、半完成品、消費者向け、あるいは飲食業者向け製品の製造業者のみが使用できます。例えば、

- GIPで告知された数量と実際に受け取った数量との齟齬をGIPの取引が確認された後で修正する場合。

⁴ <https://www.goodinsideportal.org/web/utz/document-upload>



修正

- 購入した品質と受け取った品質との齟齬をGIPの取引が確認された後で
する場合。

オークション販売

オークション販売機能は、UTZ認証製品の実際の物理的なオークションを通じての販売取引を反映しています。

GIPに登録されていない製品

茶抽出物、香料、濃縮液、およびその他の茶由来製品はGIPでは売買されません。これらの製品を購入するSCAは、認証製品の物理的および管理上のトレーサビリティを維持し、UTZ加工・流通過程の管理許諾基準の中に関連する管理項目の全てを遵守しなければなりません。